

年 組 名 前 :

問1

昭和町の押原中と押原小は、  
持続可能な開発目標の一環として、  
どのような取り組みをしていますか。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....

問2

次の中で、本年度から  
メール配信に切り替えたものを、  
すべて選んでください。

- ( ) 学校便り
- ( ) 給食の献立表
- ( ) 通知
- ( ) 学級便り

問3 メール配信することは、教職員にとって、何が利点となりますか。


.....

問4 あなたは、学校でどのような活動がSDGsにつながると、思いますか。

.....  
.....

昭和・押原小、中 メールで便り配信

昭和町の押原中と押原小は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けた取り組みの一環として、学校からの便りをメールで配信し、使用する紙を減らす取り組みを進めています。押原中は昨年度、学校便りや通知について紙での配布とメールでの送信を試験的に並行して実施。保護者から「（メールの方が）便りを見直しやすくていい」という意見が多かったため、本年度は原則メール配信に切り替えました。担任の考えを生徒に伝える学級便りや給食の献立表など、必要に応じて紙も配布しています。紙の配布が減ることによって教職員の業務時間短縮にもつながっているそうです。



保護者に配信しているメールと紙で配布している便り  
＝昭和・押原小

(2022年7月21日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと10面)